

グールアカデミー+日本クルーズ&フェリー学会(2025-1-10)

世界のクルーズ産業



大阪府立大学名誉教授・大阪公立大学客員教授
日本クルーズ&フェリー学会初代会長・現事務局長
池田良穂

プロフィール

- 池田良穂(いけだ よしほ)
 - 1950年北海道生まれ、港町室蘭で育つ
 - 1973年大阪府立大学工学部船舶工学科卒業
 - 1979年同大学大学院博士課程修了
 - 1978年～同大学助手、講師、助教授、教授、工学研究科長・工学部長
 - 2015年定年退職、同大学名誉教授・大阪経済法科大学客員教授
 - 2021年大阪府立大学客員教授
 - 2022年大阪公立大学客員教授
 - 日本クルーズ&フェリー学会前会長・現事務局長、日本船舶海洋工学会元副会長
 - 現在、全国クルーズ活性化会議顧問、クルーズ・オブ・ザ・イヤー選考委員長、シップ・オブ・ザ・イヤー選考委員長等を務める。
-
- 船舶関連の著書多数:
 - 船の基本-船のスペシャリストを目指すための入門書-、海文堂出版、2023.10
 - 最新図解 船の科学、講談社ブルーバックス、2023.6
 - 基礎から学ぶ クルーズビジネス、海文堂出版、2018.4
 - 基礎から学ぶ 海運と港湾、海文堂出版、2021.7(第2版)



クルーズ産業の変遷

- 1960後半～1970年代: 定期客船の時代の終焉
: クルーズ客船の時代へ
- 1980年代: 伝統的クルーズの衰退
: 現代クルーズの急伸(クルーズの大衆化)
- 1990年代: クルーズ客船の大型化・大定員化
高級クルーズ船のブティック化
- 2020年代: 高級クルーズ客船建造数の急増
クルーズ客船の多様化
超大型クルーズ客船内に高級クラスの
併設が増加(MSCのヨットクラブ)

クルーズの2種類のビジネスモデル

伝統的クルーズ

(大洋横断定期客船の1等が原点)

高齢の富裕階層向け

長期・高価

ワールドワイド・不定期

現代クルーズ

(1960年代後半カリブ海発祥)

一般大衆・現役世代・家族

短期・安価

固定水域・定点定期

→ラグジュアリー・クラス



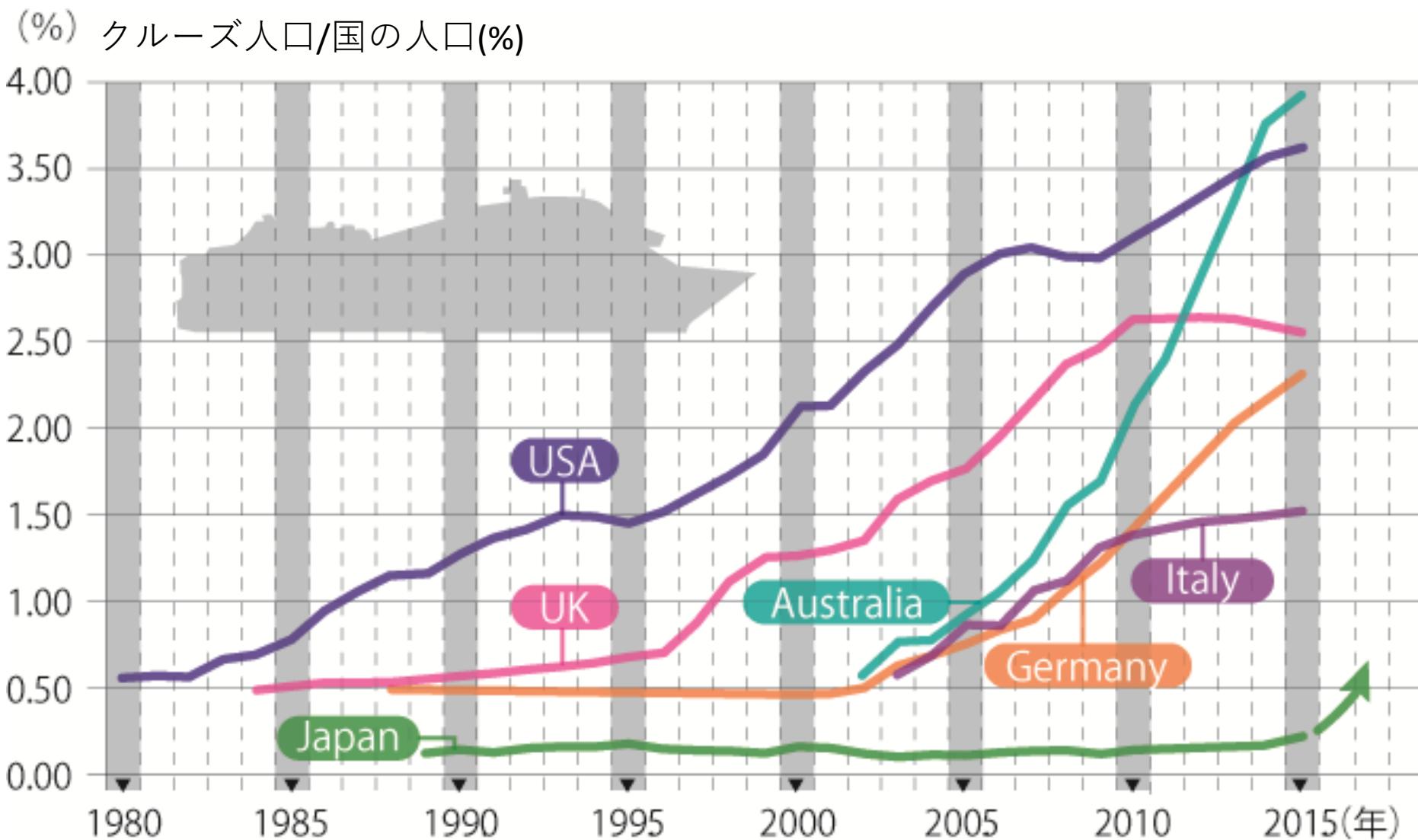
→プレミアム・クラス



→カジュアル・クラス



世界のクルーズ人口の推移→現代クルーズの導入とともに各国でクルーズマーケットが急成長!!



なぜ、リーズナブルプライスが実現できたのか？

- **規模の経済の活用**

- 大規模船隊の運用: 1グループ・社で30～100隻

- 船の大型化: 2万総トン(1000人)⇒25万総トン(6000人)

- **広域マーケットの開発**

- フライ&クルーズ

- トレイン・カー&クルーズ

- **安価な労働力の活用**

- 便宜置籍船⇒

- フィリピン人・インドネシア人・カリブ海諸国等船員の雇用

- **短い定点定期クルーズの実施**

- 効率の良いオペレーション

リーズナブルプライス以外の成功要因

- ・全世代に受け入れられる船内コンテンツの選択の自由度の広さ
- ・定期定期⇒いつでも乗りやすい
- ・短期(1週間が基本)⇒現役世代でも乗れる
- ・航空機との連携(フライ&クルーズ)⇒期間の短縮、たくつな移動時間の短縮
- ・各地のクルーズ・オンライン・トラベルエイジェンシーの育成⇒クルーズの認知度の向上、口コミの重要性
- ・陸上レジャーに負けないコストパフォーマンス⇒移動・宿泊・食事・エンターテイメントまで含んだオールインクルーシブ

超大型カジュアル船 = 動く I R 1泊当たり100ドルから!!



オアシス・オブ・ザ・シーズ 23万総トン、
旅客定員6780名



- ・オールインクルーシブ
- ・リーズナブルプライス
- ・フリーダム・オブ・チョイス



現代クルーズの世界展開

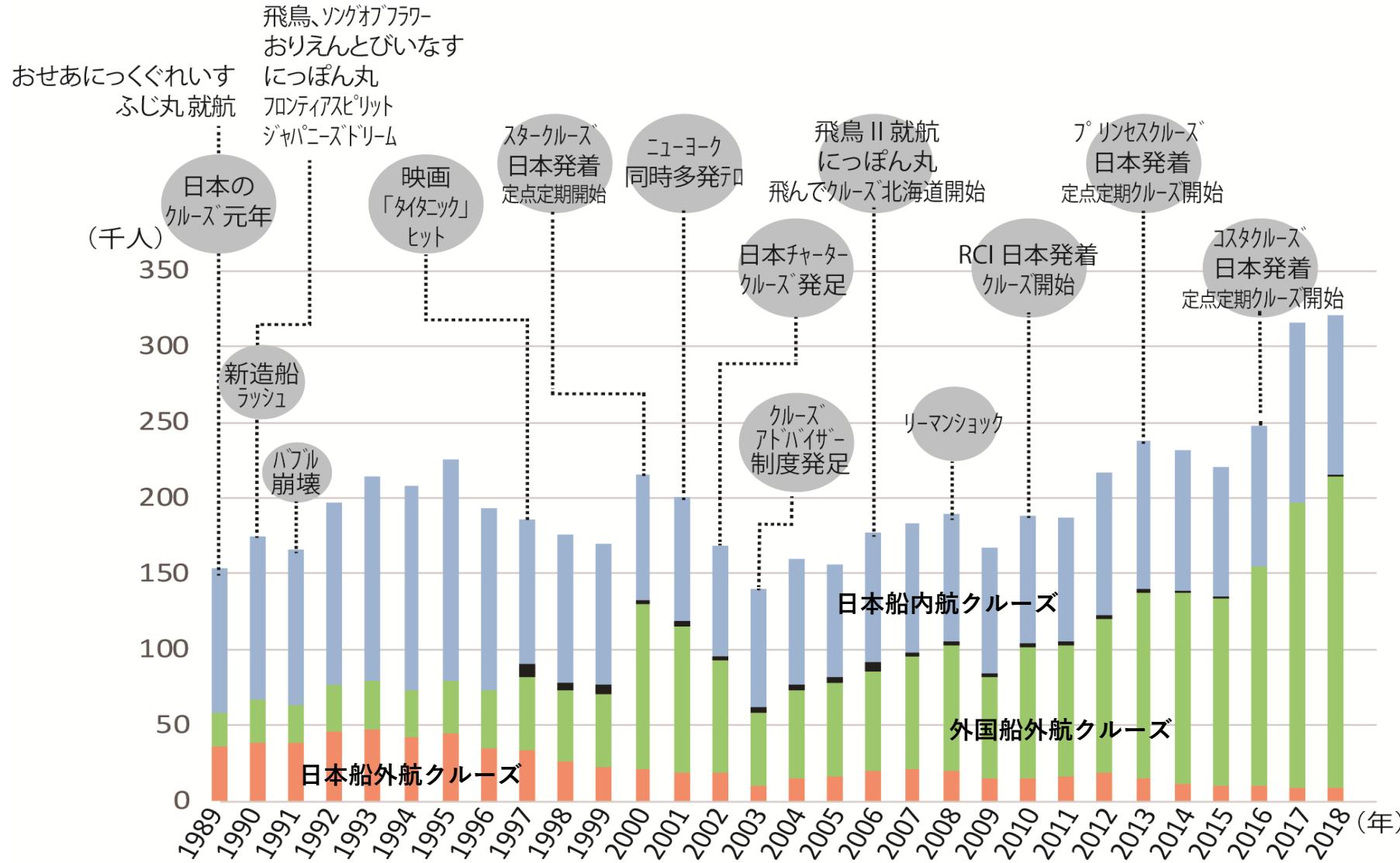
- ・アメリカ国内での展開(1970～80年代)
カリブ海→アラスカ→バミューダ・カナダ
- ・ヨーロッパへの展開(1990年代)
各地の伝統的クルーズを駆逐(例えばギリシャ)
- ・オセアニア
- ・南米
- ・中東
- ・東南アジア
- ・東アジアへの展開(2006年～)

中国のクルーズ人口; 300万人へ急成長

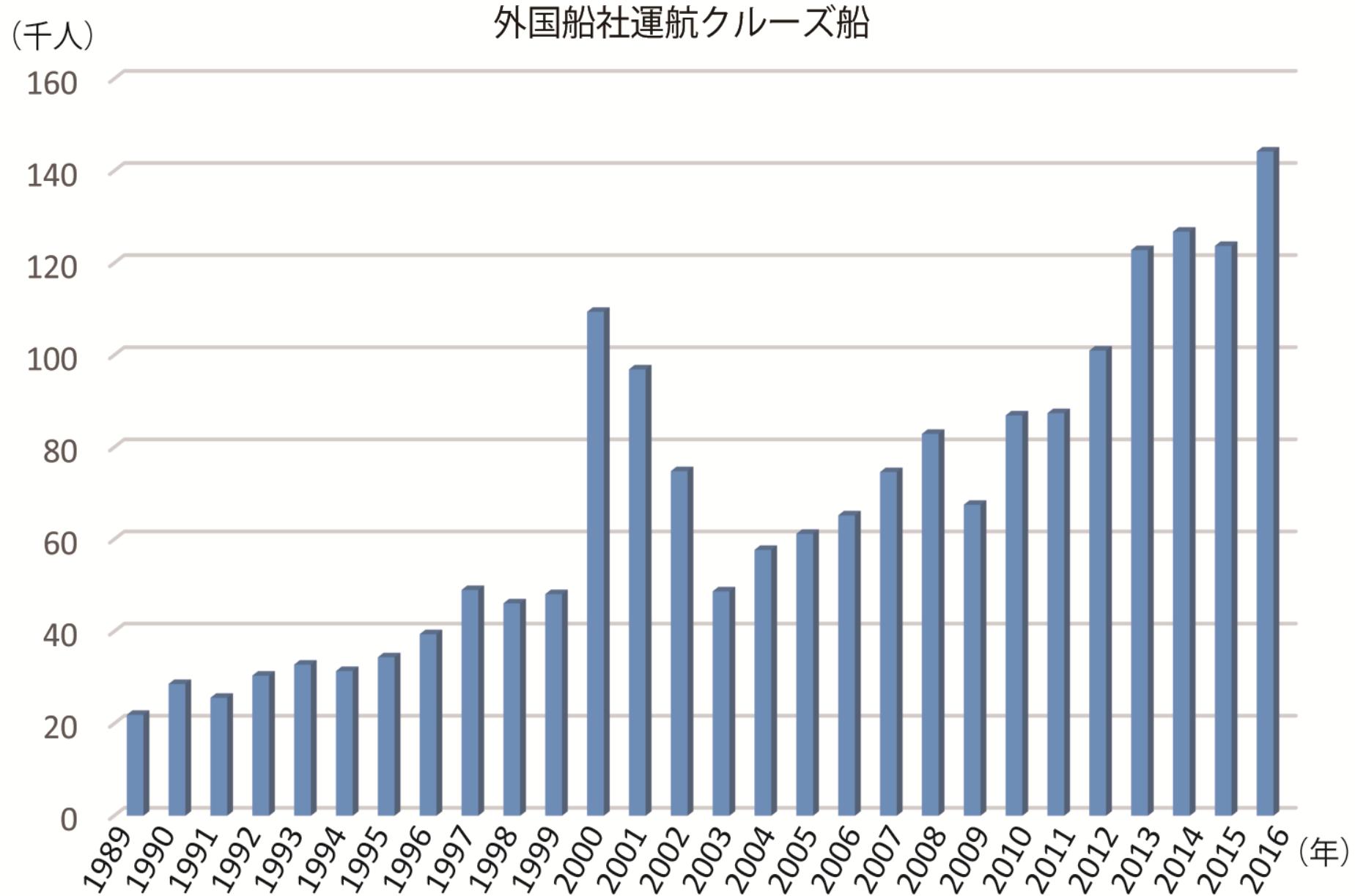
日本のクルーズ人口; 30万人

台湾のクルーズ人口; 90万人

日本のクルーズ人口の推移



日本マーケット内のカジュアルクルーズの成長は?



日本発着クルーズにも現代クルーズ客船が稼働(2013年から)

Cruise Planet

MSCベリッシマ

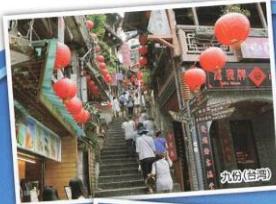
MSC
CRUISES

最新型客船 MSCベリッシマで航く

那覇発着 2024年1月~3月出発

Be
Okinawa

台湾・沖縄クルーズ



■旅行代金 (大人お1人様2名1室利用、羽田発着5日間の場合)
84,800円~
254,800円

【船内料金内訳】



SHIP DATA
初就航: 2013年 桟橋数: 7箇所 598トン
全長: 315.83m 幅: 43m 乗客定員: 5,686名

オリジナル
航空券付きツアー
も多数ご用意

18歳
未満の
お子さまは
3~4人目
キャビン代金
無料!!
(航空券付き・ヨットグラブ
デラックスシートは除く)

初めて
でも安心
充実の
日本語サービス
クルーズプラネット
専属コーディネーターも乗船!!

フライト
アレンジプラン
もご用意!!

日本発着クルーズ
史上最大17万トン!!

旅行企画・実施 株式会社 クルーズプラネット

最新鋭の17万トンクラス客船でスタイリッシュ&ハイクオリティなクルーズへ
まるで動くホテル!! 非日常へ誘う驚きの船内を紹介!



ガッレリア・ベリッシマ (デッキ6~7)

さまざまなブティックやレストラン、バーが立ち並ぶ船内プロムナード。天井はドーム状の全長80メートルのLEDスクリーンになっており、24時間絶えず美しい映像を映し出します。最新技術で魅せる華やかな映像ショーも上映。



インフィニティ・アトリウム
(デッキ6~7)
スロフスターのクリスタルをしきめた階段が輝く、
3階吹抜けの華やかなロビー。

トップセイルラウンジ
(MSCヨットクラブ専用)
バー、アフタヌーンティーサービス、軽食をお楽しみいた
だける船首のMSCヨットクラブ専用展望ラウンジ。

船内ではカジュアルと
フォーマルを使い分けて楽しむ

日中の船内や寄港地観光の際は、リゾートらしくカジュアルでリラックスできる服装
でお過ごしください。デイタイムは、日によって「カジュアル」「フォーマル」と
ドレスコードが分けられていて、詳細はその日の船内新聞でお知らせいたします。
フォーマルといつてもかしまる必要はありません。思い切りクルーズならではの
おしゃれを楽しんでみましょう。

カジュアル

女性はカジュアルにパンツやスカート。男性は襟付
きシャツやボロシャツに長ズボンであれば、ジャ
ケットやタイは不要です。半ズボンやサンダルはご
遠慮ください。

フォーマル

男性はシャツ・ディナージャケット・ダーツツーツ
などでダイキシード。女性はカクテルドレスやレザージ
ーンワンピース、和服(浴衣ではありません)をおすす
めします。



クルーズプラネットオリジナル航空券

那覇コースに各都市から往復航空券が付いてお得です！※利用航空会社、

那覇出港クルーズ



南西諸島クルーズ5日間〈那覇までの往復航空券付き〉

出発／1月13日(土)・2月6日(火)・10日(土)・14日(水)・18日(日)・22日(木)

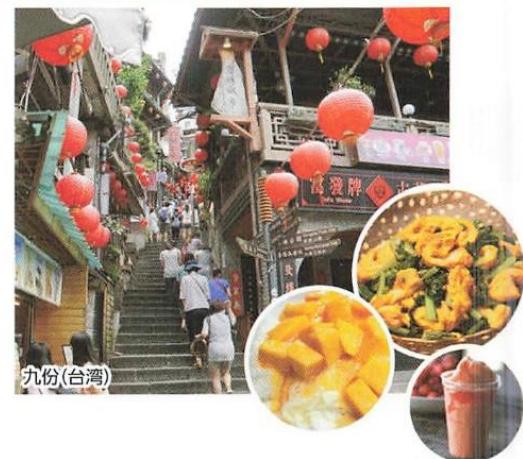
羽田発着

中部発着

神戸発着

福岡発着

日次	寄港地	入港	出港
1	羽田空港・中部空港・神戸空港・福岡空港発、空路、国内線にて那覇へ 那覇空港到着後、ご自身にて港へ ※空港→港間でMSCクルーズの有料シャトルバスが運行される 予定です。詳細につきましては、判明次第ご案内いたします。 那覇	—	停泊
2	那覇	—	20:00
3	石垣島	10:00	19:00
4	基隆（台湾）	7:00	17:00
5	那覇 (下船が完了するまで、入港後、2~3時間かかります。) 下船後、ご自身にて那覇空港へ、空路、国内線にて 羽田空港・中部空港・神戸空港・福岡空港へ、着後、解散。 ※空港→港間でMSCクルーズの有料シャトルバスが運行される 予定です。詳細につきましては、判明次第ご案内いたします。	13:30	—



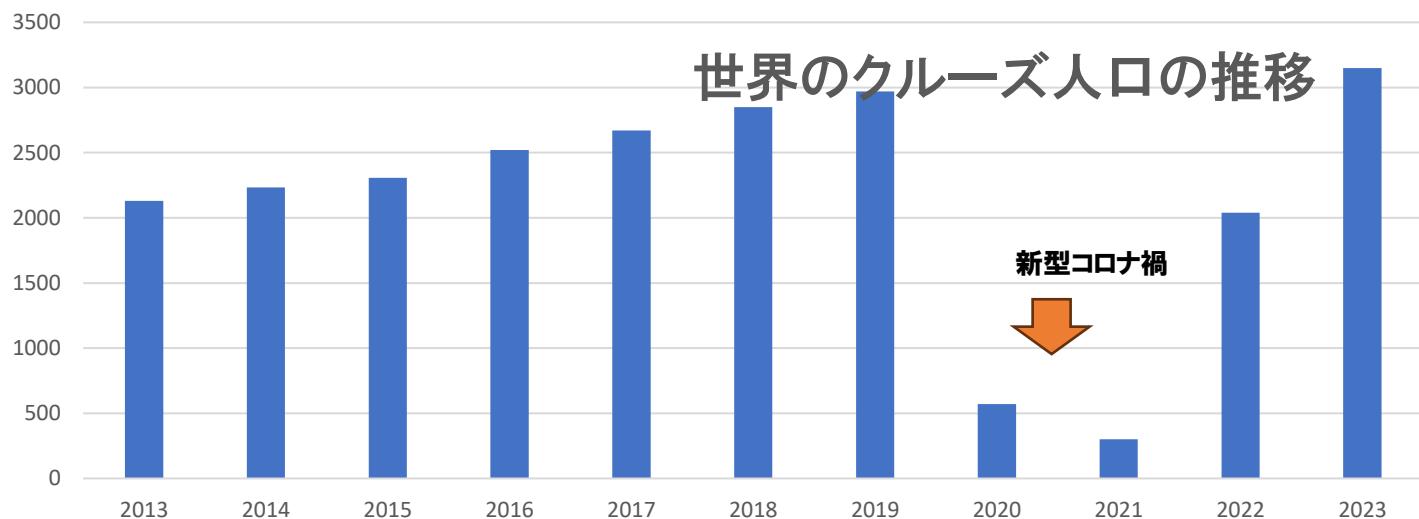
- 最少催行人数：1名
- 添乗員：同行しません
- 食事：朝4回、昼4回、夜4回

このクルーズに乗船して分かったこと

- ・ フライ&クルーズの活用で旅行期間の短期化
→現役世代の取り込みに成功
- ・ 大型・大定員船を使うことで料金の低廉化
→規模の経済効果の活用
- ・ フライ&クルーズ⇒ソースマーケットを全国に拡大
(関東、関西、九州、韓国)
- ・ インターポーティングの導入⇒ソースマーケットの国際的な拡大が可能に(日本と台湾)
- ・ 食事のカスタマイズ: 少量化+牛肉使用の減少
→無駄なコストの削減、フードロスの削減

世界のクルーズ業界の現状(2023年)

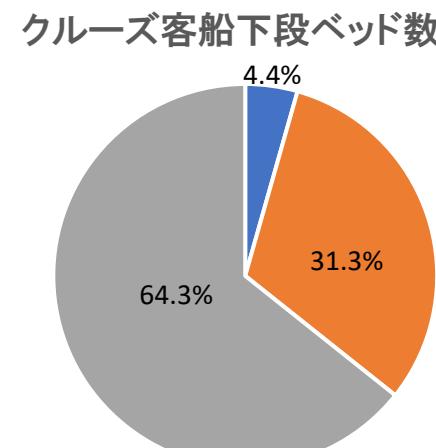
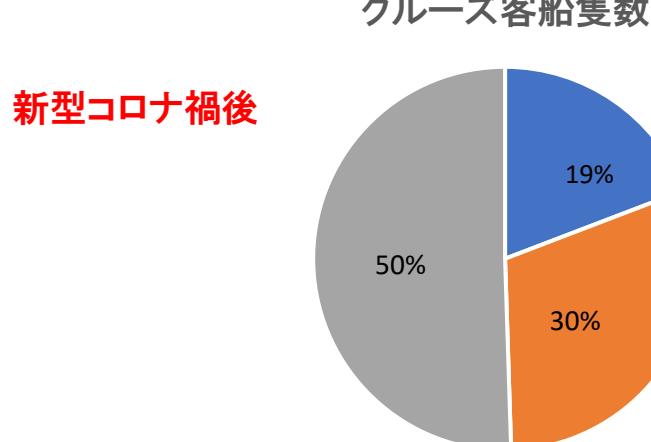
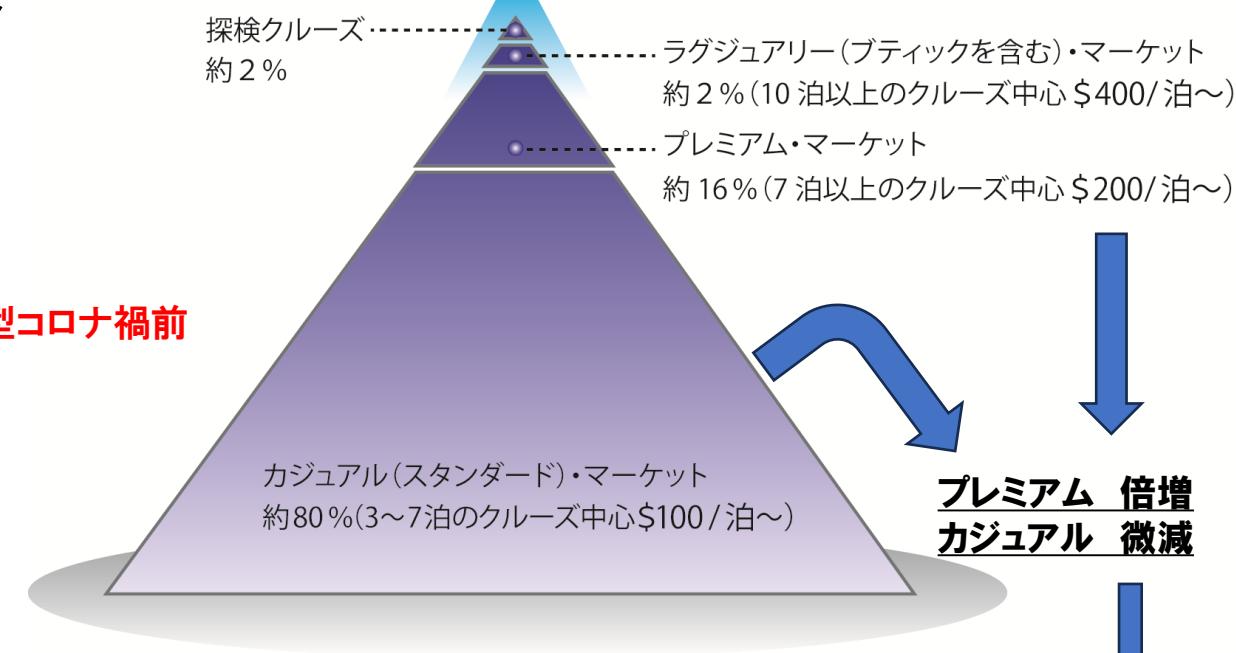
- ・ クルーズ人口 **3200万人** (2019年比 +7%)
内訳:北米1810万人(+18%)、欧州820万人(+7%)、
アジア230万人(-38%)、オセアニア134万人(-1%)
- ・ クルーズ客の**平均年齢 46才**
- ・ **家族連れ比率: 39%** (2世代家族28%、3世代家族11%)
- ・ 経済効果(CLIA予測): \$207billion(**31兆円** \$1=150円換算)
- ・ 雇用 **120万人**



新型コロナ禍後の クルーズマーケット の変化

Cruise Market

池田良穂著:基礎から学ぶクルーズ
ビジネス、海文堂出版



訪日クルーズ客の消費額 2023年度(観光庁調査)

- ・ 訪日外国人 1人・1泊当たりの旅行支出: **20,803円**
(内訳: 宿泊費7201円、飲食費4705円、交通費2371円、
娯楽サービス費1064円、買物代5465円)
- ・ クルーズ客 1人・1泊当たりの旅行支出: **29,347円** (+40%)
(内訳: 宿泊費7円、飲食費2767円、交通費1013円、
娯楽サービス費394円、買物代25166円)

新造クルーズ客船への期待



世界最大のクルーズ客船 Icon of the Seas (25万総トン)



郵船クルーズの新造中のクルーズ客船「飛鳥Ⅲ」

ユートピア・オブ・ザ・シーズ 23万総トン



中国国産 アドラ・マジック・シティ



新造船発注量(2023.4現在) 計81隻
内訳: 超大型船: 27隻、大型船: 26隻、
小型船: 28隻

日本籍カジュアル船実現化構想(2018.4 池田)

(日本クルーズ&フェリー学会誌Cruise & Ferry No.21掲載)

◆建造船: 50,000GT級

- 建造費: 400億円

(旅行業界・海運業界・造船業界・舶用機器業界・港湾協会等、関連事業によるファンド+ 乗船客からのクラウドファンディング)
(大災害時の支援船機能)

(国際研修船、環境学習船、洋上大学機能)

- 乗組員: 運航要員(100人)+ サービス要員(=旅客定員/3)
- クルーズ料金の目標: 平均16,000円/泊 (13,000~50,000円/泊)
- 目標: 2023年に第1隻目

2028年までに第2、3隻目

- 日本の造船業の技術力向上

船の基本から 最新情報まで 船のすべてがわかる!

船の形態・用途・構造など幅広い解説から、
最新鋭の船舶技術の紹介まで、
スペシャリストを目指す人のための入門書！

海文堂出版

2023年
10月
発売！

地球環境と共に存する重要なインフラである
「船」の最新情報がわかると共に、
船が開く未来が見えてくる！



好評
発売中！



船の科学 池田良穂 著

定価1,210円(税込)

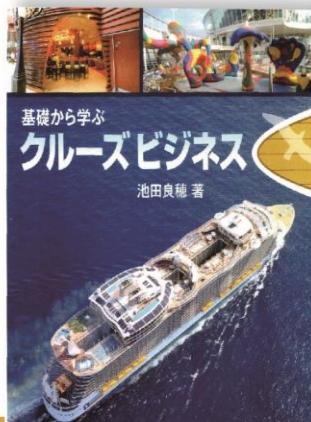
isbn978-4-303-56220-5



船の基本 池田良穂 著

定価3,520円(税込)

isbn 978-4-303-12130-3



基礎から学ぶ
クルーズビジネス

池田良穂 著

基礎から学ぶ
クルーズビジネス
池田良穂著

定価 (本体2,800円+税)
発行 海文堂出版
ISBN978-4-303-56220-5

2018年
4月発売！

クルーズの第一人者である
池田教授がわかりやすく解説

- クルーズとは何か?
- クルーズの楽しみ方
- クルーズの歴史
- 現代クルーズの特徴
- クルーズマーケット
- 港湾との関係

なぜクルーズが世界中で
ブームとなっているのか?

クルーズビジネスの今を学ぶ!